

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2024 年 第 5 週（1 月 29 日～2 月 4 日）

＜全数把握対象疾患の患者情報＞

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1 人 類型 患者 血清型 O157
四類感染症 E 型肝炎	2 人 推定感染地域 国内 1 人、 不明 1 人
レジオネラ症	3 人 病型 肺炎型 3 人
五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp.
クロイツフェルト・ヤコブ病	1 人 病型 孤発性
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 人 血清群 A 群 1 人、B 群 1 人
後天性免疫不全症候群	1 人 病型 AIDS
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 人
侵襲性肺炎球菌感染症	1 人
梅毒	7 人 病型 早期顕症Ⅰ期 3 人、 早期顕症Ⅱ期 2 人、 無症状病原体保有者 2 人
百日咳	1 人 年齢階級 0 歳

＜新型コロナウイルス感染症発生状況＞

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(19.12→18.29:図 1-1～2)は、2023 年第 47 週以降増加傾向が続いていたものの、今週は前週と比較して同水準であった。保健所別では、特に幸手(38.36)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、80 歳以上(166 人→226 人)において前週と比較して大きく増加した。基幹定点における入院患者の報告は 60 人(前週 81 人)であり、前週と比較して減少した。年齢階級別では、70 歳以上が全体の 65%を占めている。

＜定点把握対象疾患の患者情報＞

インフルエンザ(24.28→24.36:図 2-1～4)及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎(5.73→5.35:図 3-1～2)は、2024 年第 2 週以降、増加傾向にあったものの、今週は前週と比較して同水準であった。前者では、保健所別にみると、川口市(34.40→42.30)保健所管内で前週と比較して大きく増加し、南部(36.25)、草加(33.63)、幸手(32.86)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、8 歳及び 9 歳の報告が多い。後者では、保健所別にみると、幸手(14.78)、南部(11.80)、春日部(11.33)保健所管内からの報告が多く、定点当たり報告数 8.00 を超えている。咽頭結膜熱(1.15→1.02)の定点当たり報告数は前週と比較して減少したものの、例年同時期と比較して多い状況にある。保健所別では、幸手(3.67)、南部(3.60)保健所管内からの報告が多い。感染性胃腸炎(10.32→8.98)の定点当たり報告数は、前週と比較し減少したものの、依然として多い状況が続いている。保健所別にみると、春日部(19.33)、南部(18.20)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 1 人、流行性角結膜炎 13 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、マイコプラズマ肺炎 1 人、インフルエンザ(入院)(図 2-4) 16 人(前週 14 人)の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

図 2-2 インフルエンザの保健所別流行状況の推移 (2024 年第 3 週～第 5 週)

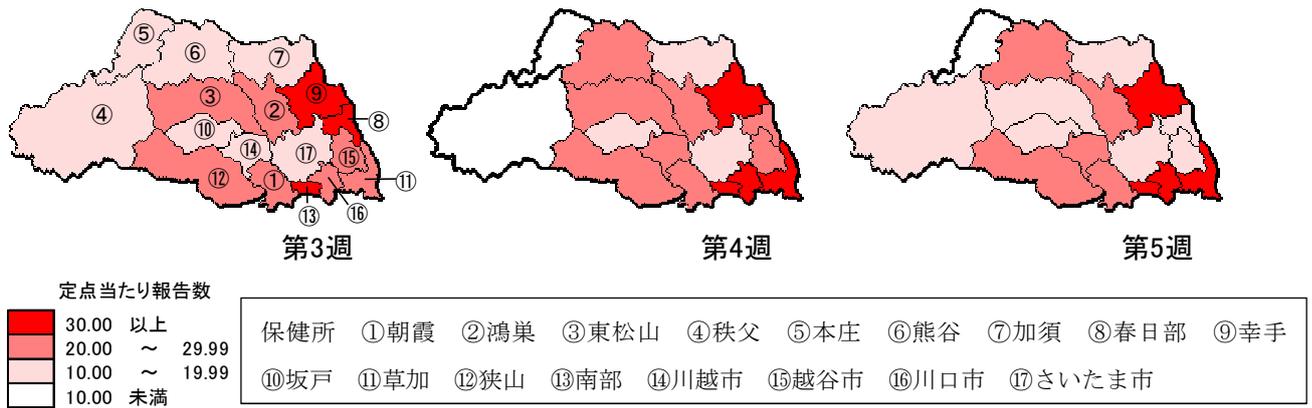
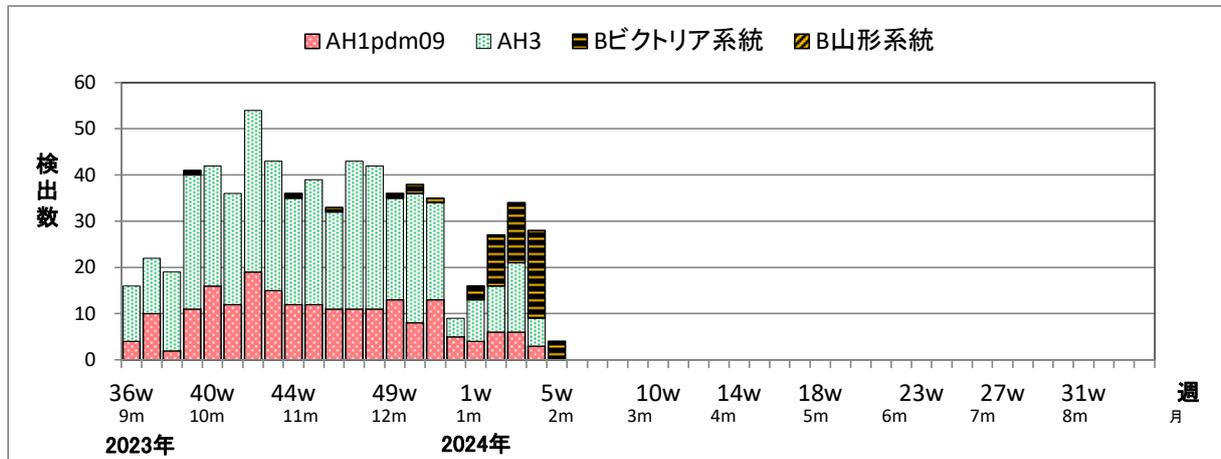


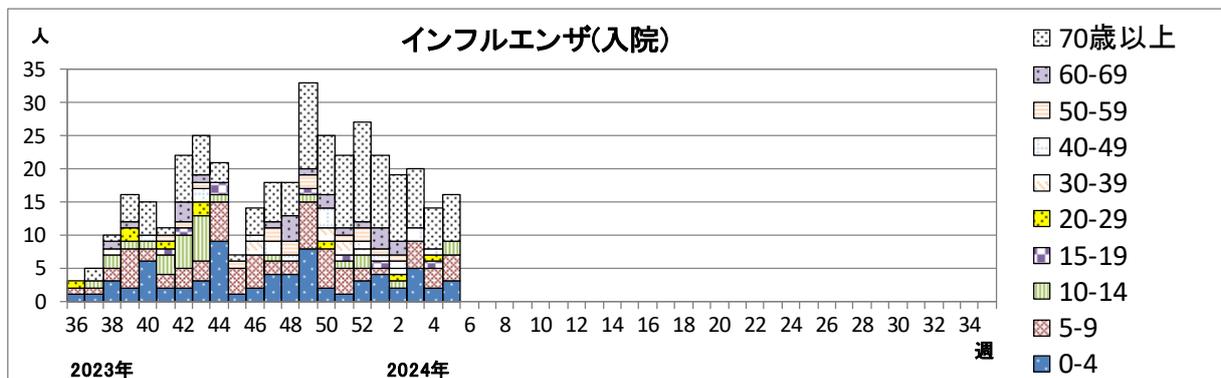
図 2-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2024 年第 2 週～第 4 週 (2024 年 1 月 8 日～1 月 28 日) の 3 週間に採取されたインフルエンザ検体のうちウイルスの型別の終了した 89 検体は、B 型 (ビクトリア系統) 43 件 (48.3%)、AH3 型が 31 件 (34.8%)、AH1pdm09 型が 15 件 (16.9%) でした。

詳細なウイルスの検出状況は、<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html> をご覧ください。

図 2-4 インフルエンザ (入院) の年齢階級別報告数



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図 3-1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

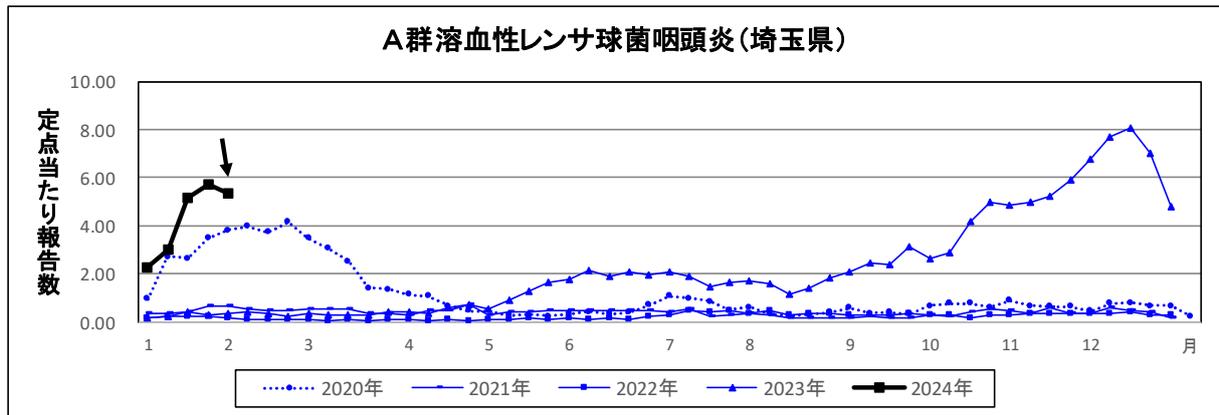
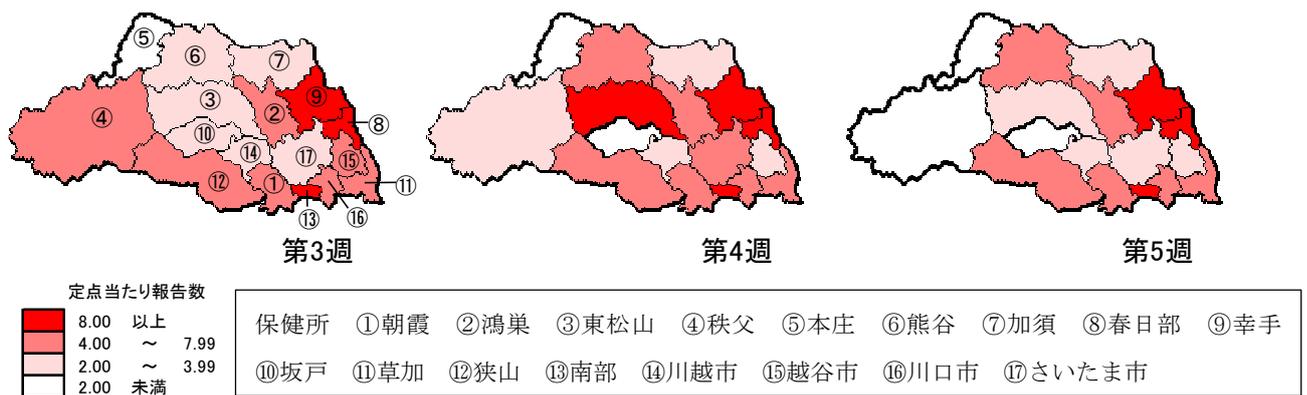


図 3-2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の保健所別流行状況の推移 (2024年第3週~第5週)



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第5週)

(2024年2月6日 15:45集計)

	今週 届出	累 計	2023年 累計		今週 届出	累 計	2023年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-		鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			3
細菌性赤痢			9	パラチフス			1
腸管出血性大腸菌感染症	1	7	167				
四類感染症							
E型肝炎	2	6	43	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			3	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱		1	
エムポックス			5	日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病			1	Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ポツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			2
重症熱性血小板減少症候群				野兎病			
腎症候性出血熱				ライム病			1
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱				レジオネラ症	3	8	112
つつが虫病			3	レプトスピラ症			
デング熱		1	9	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		2	28	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	80
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			7	水痘(入院例に限る)			13
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	7	71	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			6	梅毒	7	34	462
急性脳炎		4	39	播種性クリプトコックス症			7
クリプトスポリジウム症				破傷風			4
クロイツフェルト・ヤコブ病	1		8	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	21	64	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			2
後天性免疫不全症候群	1	2	32	百日咳	1	3	79
ジアルジア症			3	風しん			1
侵襲性インフルエンザ*菌感染症	1	2	9	麻しん			
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症			1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2024年第5週

1月29日～2月4日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ(入院)	新型コロナウイルス感染症(入院)
全 県	報告数	6,357	4,773	13	167	877	1,473	36	16	3	29	3	8	1	13	-	-	1	-	-	16	60
	定点当たり	24.36	18.29	0.08	1.02	5.35	8.98	0.22	0.10	0.02	0.18	0.02	0.05	0.02	0.31	-	-	0.08	-	-	1.33	5.00
朝 霞	報告数	667	412	-	27	94	144	-	1	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	1	6
	定点当たり	29.00	17.91	-	1.80	6.27	9.60	-	0.07	-	0.13	-	0.07	-	1.25	-	-	-	-	-	1.00	6.00
鴻 巣	報告数	486	457	1	13	70	121	2	1	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	25.58	24.05	0.08	1.08	5.83	10.08	0.17	0.08	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	94	77	-	1	13	53	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	定点当たり	11.75	9.63	-	0.20	2.60	10.60	-	-	0.20	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00
秩 父	報告数	56	69	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1	2
	定点当たり	11.20	13.80	-	1.33	0.67	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1.00	2.00
本 庄	報告数	47	113	-	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	6.71	16.14	-	0.50	0.50	0.25	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
熊 谷	報告数	262	300	-	4	48	59	-	4	-	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	6
	定点当たり	20.15	23.08	-	0.50	6.00	7.38	-	0.50	-	0.38	0.13	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	6.00
加 須	報告数	142	140	-	2	15	6	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	10
	定点当たり	14.20	14.00	-	0.33	2.50	1.00	0.33	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	2.00	10.00
春 日 部	報告数	178	228	-	4	68	116	-	-	-	1	-	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	17.80	22.80	-	0.67	11.33	19.33	-	-	-	0.17	-	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	460	537	-	33	133	39	4	1	-	1	-	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	32.86	38.36	-	3.67	14.78	4.33	0.44	0.11	-	0.11	-	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	142	135	-	3	9	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	定点当たり	14.20	13.50	-	0.50	1.50	10.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.00
草 加	報告数	639	411	-	1	59	133	3	1	-	1	-	3	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	33.63	21.63	-	0.08	4.92	11.08	0.25	0.08	-	0.08	-	0.25	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	623	495	7	23	70	92	12	1	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	4
	定点当たり	24.92	19.80	0.44	1.44	4.38	5.75	0.75	0.06	-	0.25	-	-	-	0.60	-	-	-	-	-	2.00	4.00
南 部	報告数	290	158	1	18	59	91	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	36.25	19.75	0.20	3.60	11.80	18.20	0.20	-	-	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00
川 越 市	報告数	324	144	-	1	28	40	2	-	1	2	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	23.14	10.29	-	0.13	3.50	5.00	0.25	-	0.13	0.25	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	257	264	-	4	21	47	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
	定点当たり	19.77	20.31	-	0.50	2.63	5.88	0.13	-	-	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	1.00
川 口 市	報告数	846	341	-	5	92	159	7	4	-	2	1	-	1	-	-	-	1	-	-	6	8
	定点当たり	42.30	17.05	-	0.38	7.08	12.23	0.54	0.31	-	0.15	0.08	-	0.25	-	-	-	1.00	-	-	6.00	8.00
さいたま市	報告数	844	492	4	22	94	311	2	3	-	6	1	3	-	2	-	-	-	-	-	2	11
	定点当たり	19.63	11.44	0.14	0.79	3.36	11.11	0.07	0.11	-	0.21	0.04	0.11	-	0.22	-	-	-	-	-	2.00	11.00

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

2月

6日

13:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																				
	年齢別 (2024年第5週 1月29日～2月4日)																				
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	6,357	7	35	116	163	176	226	301	399	492	613	573	1,902	353	247	239	232	144	72	39	28
新型コロナウイルス感染症	4,773	41	79	155	100	90	122	118	127	141	180	176	674	227	364	476	540	444	236	257	226
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	13	3	3	-	2	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	167	2	2	20	23	35	16	22	23	8	7	4	3	1	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	877	-	1	10	31	58	72	109	121	102	98	74	155	7	39						
感染性胃腸炎	1,473	4	60	179	148	136	157	137	124	115	86	69	142	21	95						
水痘	36	-	1	-	-	-	1	3	1	2	1	5	22	-	-						
手足口病	16	-	1	6	4	2	1	-	-	-	-	-	1	-	1						
伝染性紅斑	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-						
突発性発しん	29	-	2	16	8	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	8	-	-	-	-	-	3	2	-	1	1	-	1	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
流行性角結膜炎	13	-	-	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	2	3	1	-	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	16	1	2	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7			
新型コロナウイルス感染症(入院)	60	5	2	2	2	-	-	-	1	-	-	1	3	1	1	3	39				

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第3週 (1月15日～1月21日)

令和6年2月7日

<全国情報>

インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(32.33)、宮崎県(27.81)、福岡県(25.85)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は935例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(38例)、1～9歳(228例)、10代(51例)、20代(9例)、30代(21例)、40代(17例)、50代(47例)、60代(71例)、70代(151例)、80歳以上(302例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第47週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は福島県(18.99)、茨城県(18.33)、愛知県(17.33)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は3,462例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(90例)、1～9歳(94例)、10代(34例)、20代(49例)、30代(67例)、40代(79例)、50代(171例)、60代(350例)、70代(795例)、80歳以上(1,733例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は北海道(0.43)、沖縄県(0.42)、福島県(0.29)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第51週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は北海道(3.34)、鹿児島県(3.25)、福井県(2.84)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は富山県(9.59)、鳥取県(9.37)、山形県(9.04)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(14.08)、香川県(13.43)、大分県(12.64)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.14)、宮崎県(0.78)、群馬県(0.57)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福島県(0.08)、東京都(0.07)、神奈川県(0.05)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は富山県(0.17)、愛媛県(0.16)、岩手県(0.15)、高知県(0.15)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岩手県(0.15)、鹿児島県(0.14)、沖縄県(0.10)である。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は福井県(0.67)、岐阜県(0.40)、兵庫県(0.36)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。5都道府県から5例報告があり、年齢別では0歳(3例)、10代(2例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2024年 第3週(1月15日～1月21日):通巻第26巻 第3号 より

<関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、茨城県(18.33)、栃木県(16.64)千葉県(16.03)からの報告が多い。

新型コロナウイルス感染症



2024年 03週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	87,318	29,157	2,186	1,388	1,226	5,865	4,958	6,725	6,809
	定点当たり	17.72	19.17	18.22	18.26	14.42	22.56	24.54	16.24	18.71
新型コロナウイルス感染症	報告数	60,268	18,667	2,199	1,265	1,265	3,769	3,238	3,448	3,483
	定点当たり	12.23	12.27	18.33	16.64	14.88	14.50	16.03	8.33	9.57
RSウイルス感染症	報告数	238	24	-	3	1	8	1	6	5
	定点当たり	0.08	0.03	-	0.06	0.02	0.05	0.01	0.02	0.02
咽頭結膜熱	報告数	4,001	879	70	37	59	186	154	186	187
	定点当たり	1.28	0.92	0.93	0.77	1.11	1.13	1.23	0.71	0.82
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	13,382	4,193	392	164	291	849	646	1,054	797
	定点当たり	4.28	4.40	5.23	3.42	5.49	5.18	5.17	4.04	3.51
感染性胃腸炎	報告数	23,868	8,788	518	253	425	1,655	1,172	2,785	1,980
	定点当たり	7.63	9.22	6.91	5.27	8.02	10.09	9.38	10.67	8.72
水痘	報告数	479	163	5	3	3	43	24	43	42
	定点当たり	0.15	0.17	0.07	0.06	0.06	0.26	0.19	0.16	0.19
手足口病	報告数	547	86	-	10	30	15	3	16	12
	定点当たり	0.17	0.09	-	0.21	0.57	0.09	0.02	0.06	0.05
伝染性紅斑	報告数	54	40	1	2	2	4	2	18	11
	定点当たり	0.02	0.04	0.01	0.04	0.04	0.02	0.02	0.07	0.05
突発性発しん	報告数	655	190	8	9	9	43	15	62	44
	定点当たり	0.21	0.20	0.11	0.19	0.17	0.26	0.12	0.24	0.19
ヘルパンギーナ	報告数	93	19	5	-	4	2	1	3	4
	定点当たり	0.03	0.02	0.07	-	0.08	0.01	0.01	0.01	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	100	41	2	-	3	10	2	15	9
	定点当たり	0.03	0.04	0.03	-	0.06	0.06	0.02	0.06	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	5	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.00	-	-	-	-	-	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	446	159	20	12	3	26	25	18	55
	定点当たり	0.64	0.78	1.18	1.00	0.21	0.63	0.76	0.46	1.12
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	3	-	-	-	-	-	3	-
	定点当たり	0.02	0.03	-	-	-	-	-	0.12	-
無菌性髄膜炎	報告数	12	3	1	-	-	-	1	-	1
	定点当たり	0.03	0.03	0.08	-	-	-	0.11	-	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	36	3	1	-	-	-	-	1	1
	定点当たり	0.08	0.03	0.08	-	-	-	-	0.04	0.08
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

1月に採取されたインフルエンザ検体は111検体で、検査が終了した68検体からAH3亜型が29件、B型が25件、AH1pdm09亜型が12件検出されました。

細菌検出状況

三類感染症

令和6年1年31日現在

臨床診断名	分離月			備考(1月分)
	病原体名	1月	2月	
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌O157	3		H7(VT2):1、H-(VT1&2):2
	腸管出血性大腸菌O111	1		H-(VT1):1

四類感染症

令和6年1年31日現在

臨床診断名	分離月			
	病原体名	1月	2月	3月
レジオネラ症	Legionella spp. (LAMP陽性)	1		

五類感染症(全数把握)

令和6年1年31日現在

臨床診断名	分離月			
	病原体名	1月	2月	3月
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症	Klebsiella pneumoniae	1		
	Enterobacter cloacae complex	1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群レンサ球菌(Streptococcus pyogenes)	11		
	B群レンサ球菌(Streptococcus agalactiae)	1		

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症

令和6年2月2日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			累計
		1月	2月	3月	
E型肝炎	検体数	5			5
	E型肝炎	1			1
	検査中	3			3
エムボックス	検体数	1			1
	エムボックス				
デング熱	検体数	2			2
	デング	1			1

五類感染症

令和6年2月2日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			累計
		1月	2月	3月	
急性脳炎 (四類以外)	検体数	4			4
	検査中	4			4
	検体数	3			3
風しん	風しん	3*			3
	検査中				

*麻しん、風しんウイルスは陰性です。

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ*

令和6年2月2日 現在(累計:令和6年1月~)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
インフルエンザ	検体数	111												111	新型コロナウイルス(1)
	インフルエンザ AH1pdm09	12												12	
	インフルエンザ AH3	29												29	
	インフルエンザ B	25												25	
	検査中	43												43	

*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和6年2月2日 現在(累計:令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
咽頭結膜熱	検体数	15													15	
	アデノ 2	1													1	
	アデノ 4															
	検査中	1													1	
	検体数	7													7	
感染性胃腸炎	ノロ	1													1	
	サボ	1													1	
	アストロ															
	ロタ(A)															
	検査中	4													4	
手足口病	検体数	1													1	
	コクサッキー A4															
	コクサッキー A6															
	コクサッキー A16															
	検査中	1													1	
流行性角結膜炎	検体数	1													1	
	アデノ 37															
	アデノ 54															
	アデノ 64															
	検査中	1													1	
無菌性髄膜炎	検体数	5													5	
	検査中	3													3	

急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
インフルエンザ様疾患	検体数	266												266
	新型コロナウイルス	79												79
	インフルエンザ AH1pdm09	13												13
	インフルエンザ AH3	29												29
	インフルエンザ B	26												26
	ヒトメタニューモ	4												4
	コロナ 0C43	2												2
	ライノ	5												5
	ボカ	1												1
	アデノ	6												6
	検査中	71												71

- 感染症発生動向調査 2024年**
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第1週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2024年 第2週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2024年 第3週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2024年 第4週](#)

感染症の流行状況 2024年 第5週

2024年第5週（1月29日～2月4日）の要点

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、前週と同水準でしたが、多い状況が続いています。

咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	→	—	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	↓	★★★★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	↓	★★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	↓	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン